

2010年度 HCD-Net事業計画概要

2010年5月25日

2010年度計画案 研究事業部

時期	計画名称	計画内容			備考
4月	機構誌編集業務				事務局体制に依存
	機構誌査読	査読謝礼	延べ査読者数10名を想定		
5月	編集委員会	編集委員会	委員交通費(関東外委員2名出席を想定)		編集委員会は投稿状況に依存
6月	機構誌	機構誌発行	印刷製本・DTP・編集等	投稿料(4編程度を想定)	東海大学印刷局に問合わせ中
			(前年度並み)		
7月					
8月					
9月					
10月	研究事業部	運営委員会	委員交通費(関東外委員2名出席を想定)		
11月	研究事業部	運営委員会			
12月	HCD研究会		経費	参加費(50名程度)	
	機構誌	機構誌発行	印刷製本・DTP・編集等	投稿料(5編程度を想定)	東海大学印刷局に問合わせ中
			(前年度並み)		
1月					
2月					
3月					

2010年度計画案 教育事業部

毎月第3金曜日にイベントを行う

月日(曜日)	テーマ(案)	場所	教育理事	担当
4月20日(火)	新入社員向けHCD入門	東京	郷	郷
4月16日(金)	新入社員向けHCD入門	関西	山岡	山岡
5月14日(金)	HCDのプロセス		和井田	
6月18日(金)	ユーザビリティテスト		山崎	
7月16日(金)	ユーザと文脈の観察手法		新人	
8月13日(金)	ヒューリスティック評価		郷	
9月17日(金)	プロトタイプ	関西	山岡	
9月17日(金)	プロトタイプ		和井田	
10月15日(金)	ユーザ・エクスペリエンス		山崎	
11月12日(金)	ユーザビリティ仕様		新人	
12月17日(金)	質問紙調査		郷	
1月14日(金)	観察工学	関西	山岡	
1月14日(金)	HCDにおけるビデオ利用		和井田	
2月18日(金)	シナリオとペルソナ		山崎	
3月18日(金)	インタビュー		新人	

2010年度計画案 広報社会化事業部

事業内容	場所	参加者予測			想定内容				
			会員	非会員	講師	事務局	会場	懇親会	その他
			人数	人数	人数	人数	規模	規模感	内容
第1回HCD-Netサロン	東京	40	30	10	0	1	小	小	
第2回HCD-Netサロン	東京	40	30	10	1	1	小	小	
第3回HCD-Netサロン	東京	40	30	10	1	1	小	小	
第4回HCD-Netサロン	東京	40	30	10	1	1	小	小	
HCD-Net パーティ(HI学会)	東京	40	30	10	0	0	小	大	
賛助会員向けワークショップ	東京	40	40	0	3	1	中	中	
ET2010	東京	250	50	200	3				
HCD-Net ライブラリー	東京								
広報プレスリリース	東京								プレス
広報関連印刷物	東京								印刷等

2010年度計画案 開発事業部

時期	計画名称	計画内容	備考
4月			
5月			
6月	手法検討会	仮題 コグニティブウォークスルーの改良など	認定者からメンバーを募って発足予定
7月			
8月	HCDセミナー	仮題 ペーパープロトタイピング法のセミナー	教育事業部と連携
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月	HCDセミナー	仮題 ペーパープロトタイピング法のセミナー	教育事業部と連携
3月			

2010年度計画案 規格化/認定事業部

時期	計画名称	計画内容	備考
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月	自治体ランキング事業への協賛		
11月	第2期認定事業	告知・申請業務	
12月		第2期の資格認定を行う	
1月		受験申込	
2月		応募対応業務	
3月		審査業務	
		認定	
		登録	

2010年度計画案 国際事業部

時期	計画名称	計画内容			備考
4月					
5月					
6月	国際会議報告会	UPA 2010 報告会をメインとする	会場 中 講師2名	会員: 30名 非会員: 15名	
7月					
8月	国際セミナー(第1回)	海外講師または国内在住外国人による講演会	会場 中 講師1名	会員: 30名 非会員: 15名	
9月					
10月					
11月	World Usability Day 2010 Japan	World Usability Dayイベント 2010年11月11日(木)の前後	会場 大 講師3名	会員 25名 非会員 15名	
12月					
1月					
2月	国際セミナー(第2回)	海外講師または国内在住外国人による講演会	会場 中 講師1名	会員: 30名 非会員: 15名	
3月					



2010年度計画案 国際事業部

1. 国際的人材ネットワークの構築

目的 国際事業部活動を行うための情報を収集する

方法 (1) IABネットワークの構築・活用
(2) 国内在住外国人ネットワークの構築

2. 英文Webサイトの改良

現状の問題点

- (1) 情報が古い(更新されていない)
- (2) コンテンツが無いに等しい

当面の改良方法

- (1) 必要最低限の情報を整える
- (2) 必要最低限の仕掛けを作る
- (3) 改良後の推進方法



3. 講演等のイベントの企画・実施

- (1) 国際的人材ネットワークの活用
IAB等から情報を提供してもらって、日本に来る
エキスパートのスケジュールを教えてもらう
- (2) 理事、評議員から情報を集める仕掛けを作る
- (3) 国内在住外国人に講演してもらう
(日本で文化ギャップで苦労した点を中心に)

4. 収益を上げるための方策

- (1) 売れるものを作る(講演レポート、ビデオ等)
- (2) 教育事業部との共同プロジェクト
(セミナー、教育事業と関わる部分)